



後期がスタートしました

朝夕の涼しい風と共に秋の訪れを感じる季節になりました。4月から始まった今年度も折り返し地点となり、10月15日からは後期が始まりました。代表児童による「後期に頑張りたいこと」では、「漢字をたくさん覚えたい」や「将来外国の人と友達になりたいから英語を頑張りたい」という発表がありました。

また、4月から子供たちに話している3C～Challenge チャレンジ・Change チェンジ・Create クリエイト～で伸びよう、のクリエイトについての発表もありました。委員会などの活動を通して「みんなにとってのより良い学校生活」を創るために、「一つ一つは小さなことでも、自分から続けて行動することを大切にしたい」という発表でした。様々な行事もある後期です。一人一人が目標をもって頑張ってくれることを期待しています。



9月29日(火) 学校給食試食会



1年生の保護者を対象とした給食試食会を行いました。多くの保護者の方にご参加いただき、栄養教諭の大内先生より「学校給食」について話をいただいた後、給食配膳の体験、給食試食、1年生教室での給食参観をしていただきました。学校給食の話では、学校給食の目標や献立の作成方針などについて詳しく説明してくださいました。不足しがちな鉄分・カルシウムをしっかり摂ることや

地場産物を使い、地域とのつながりをもつことなどの話は、その後の「秋カレー」の試食にもつながり、大変好評でした。PTA 執行部の皆様にもお世話になりました。

<保護者の感想から>

○給食は子供たちの楽しみの時間でもあり、栄養だけでなく文化・楽しみを考えながら献立を考えてくださっていることに感謝します。

○朝食はとても大切だということを再認識できました。朝ご飯をしっかり食べて、よいリズムを作っていきたいと思います。

○朝ご飯を食べることがよい睡眠につながることで、朝はタンパク質、夜はカルシウムを摂ることが大切だと分かりました。

○給食のカレーやサラダに様々な食材が入っていておいしかったです。

☆10月6日には、東広島で採れた「シャインマスカット」が給食で提供されました。



<なんでもそうだんしてみよう>

校内に「相談窓口」を設置しています。相談を希望される場合には、教頭までご連絡ください。

初本教頭先生 濱本主幹先生 影山先生（養護教諭）山田先生（教務主任）中野先生（生徒指導主事）
下手佐智代先生（スクールソーシャルワーカー）新宅千絵子先生（スクールカウンセラー）

※詳細は、行事予定表をご覧ください。

溝垣和子先生（心のサポーター）荒谷敏恵先生（心のサポーター）

（月）13:30～14:30 連絡先：高屋西小学校 082(434)0003



【学校教育目標】

より確かに より豊かに よりたくましく 伸びる

3C～Challenge チャレンジ・Change チェンジ・Create クリエイト～で伸びよう

「言葉」：人を力づけたり、元気にしたりする力がある

先日子供たちに「言葉」についての話をしました。言葉には、心をととても良い状態にし続けることができる力があり、自分にも周りの人にも言葉を大切に使うってほしいという話です。心理学的にも「プライミング効果」と呼ばれ、聞いたり行ったりした言葉が無意識の行動や判断を変えらるということが確認されています。「苦手だな」とか「めんどうだな」と思うときもある。その時に「できるようになったらうれしい」や「めんどうだけどそれだけやりがいがある」と前向きな言葉を使うことで大きな力が湧いてくるがあります。友達に対して、そして自分に対して、前向きで、元氣の出る言葉を選んで使ってほしいと願っています。このことは、夏季休業中の教職員研修において、教職員も学び、学校の様々な場所で教職員も意識して使うようになっています。



☆お願いとお知らせ☆

○遅刻・欠席等の連絡は、8時10分までにメールにてお願いいたします。

（それ以降につきましては電話での連絡をお願いします。）

○東広島市内の小学校では、タブレットを活用した様々な授業を行っています。また、連絡帳として活用している学年も多く、学習用具の一つとなっています。毎日持ち帰り、次の日の予定や持参物を確認し、充電をして持参するよう指導しています。ご家庭での声掛けをお願いします。

なお、タブレットを持ち帰ることで毎日の持ち物が多くなることも想定されるため、教科書を学校で保管する等、配慮を行っています。各学年の学年通信等をご覧ください、ご確認ください。

○10月13日～11月6日まで、本校の卒業生2名が教育実習生として来校しています。主に、4年生と5年生の教室で子供たちと共に過ごします。その他の学年の授業に参加することもあり、子供たちも教育実習生との毎日を楽しみにしています。

コミュニティ・スクールの充実に向けて

10月6日 5年 脱穀体験



9月の稲刈りの後、天日干ししていた稲もしっかり乾燥し、脱穀体験をしました。地域の方に、足踏み脱穀機を大切に保管していただいております。昔ながらの脱穀を体験することができました。

お米が食卓にご飯として登場するまでに、多くの作業があり、米作りの大変さや昔と今の機械の違いなど多くのことを学びました。また、NHKの取材もあり、当日テレビでその様子が放送されました。ご覧になられましたか。

9月25日 3年 大根の種まき

3年生は総合的な学習の時間で、大根づくりに取り組んでいます。今年も地域や保護者の方の協力を得て、大根の種を植えました。学校下の広い畑では、地域の方を中心に環境整備が行われ、当日、子供たちは自分の担当の場所で一粒一粒種を植えていました。

大根は3日ほどで芽が出るという話を聞き、早速次の週に畑を見に行ったら子供たちは芽が出ている様子を嬉しそうに観察していました。収穫が楽しみです。

